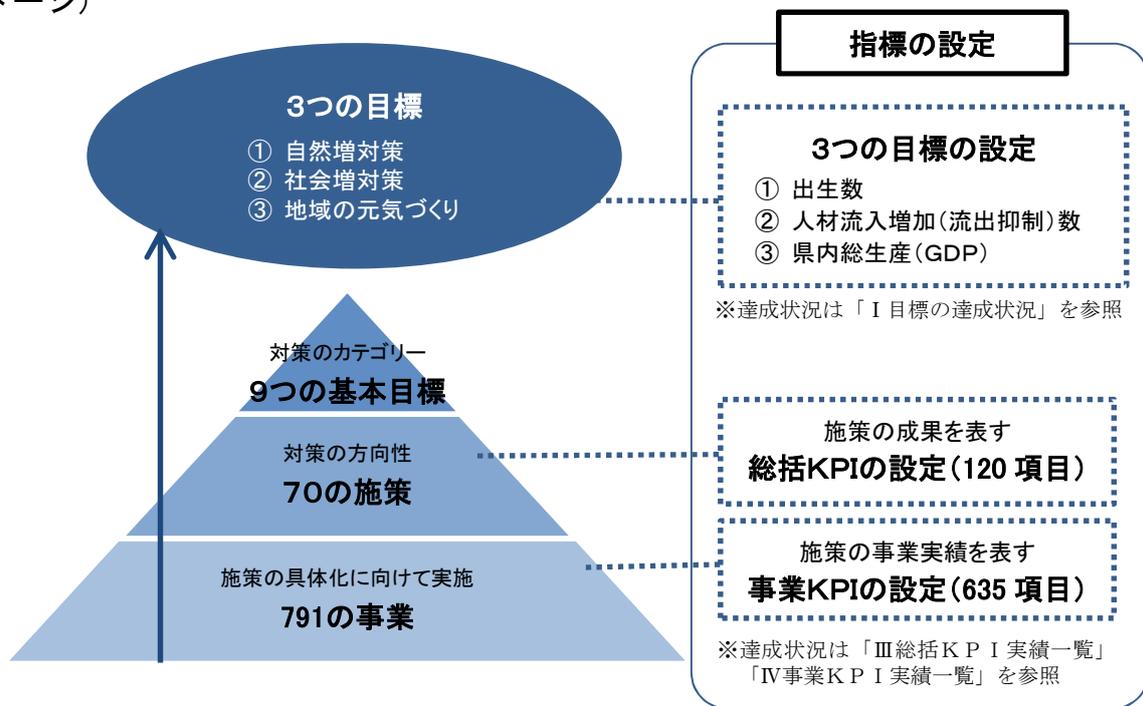


兵庫県地域創生戦略の実施状況について(平成 27 年度)

1 趣 旨 [報告書 P1~P5]

- 兵庫県地域創生条例に基づき、県議会に対し、兵庫県地域創生戦略（平成27～31年度）の平成27年度実施状況を報告
- 報告の対象は、戦略に掲げた「3つの目標（①自然増対策、②社会増対策、③地域の元気づくり）」の達成状況のほか、その達成に向けた「9つの基本目標」「70の施策」「791の事業」による施策の実施状況。施策の実施状況は、施策・事業ごとに設定したK P I（重要業績評価指標）を活用し、成果・実績を「見える化」
- 評価に際しては、産官学金労言の有識者で構成する兵庫県地域創生戦略会議の意見を聴取（イメージ）



2 地域創生戦略の平成 27 年度実施状況

(1) 3つの目標の達成状況 [報告書P8~P14]

- 人口の自然増対策、地域の元気づくりが、概ね目標を達成する一方で、人口の社会増対策は、全国的に東京圏への転入超過が増加(対前年度約 1 万人増加)する中、転出超過が拡大

目 標		実 績	
1 自然増対策 (出生数)	44,000人	44,706人	(+706人)
2 社会増対策 (人材流入増加(流出抑制)数)	1,980人	▲317人	(▲2,297人)
3 地域の元気づくり (県内総生産(GDP))	国を上回る経済成長の確保 【国】 ・実質 529.0 兆円 (対前年度比 0.8%増) ・名目 500.4 兆円 (対前年度比 2.2%増)	【県】 ・実質 22.2 兆円 (対前年度比 1.5%増) ・名目 20.5 兆円 (対前年度比 2.9%増)	実質 +0.7ポイント 名目 +0.7ポイント
(県民総所得(GNI))	海外等からの所得比率の向上 ・実質12.1% ・名目10.8%	(H29.10公表予定)	

(2) 9つの基本目標の実施状況 [報告書P16~P41]

① 評価方法

・個々の総括KPI及び事業KPIの達成率をA～Dの4段階で評価した上で、9つの基本目標ごとに、B評価以上のKPIの割合を集計し「◎」「○」「△」「▲」で評価

【個々のKPIの評価 (KPIの達成率)】

A評価：100%以上、B評価：90-100%未満、C評価：70-90%未満、D評価：70%未満



【9つの基本目標ごとの評価 (B評価以上のKPIの割合)】

「◎」= 達成 (B評価以上：全項目)
 「○」= 概ね達成 (B評価以上：9割以上)
 「△」= やや下回った (B評価以上：7割以上)
 「▲」= 下回った (B評価以上：7割未満)

② 基本目標の評価

・9つの基本目標中、4つの基本目標で目標を達成または概ね達成している (基本目標3・4=◎ 基本目標5・7=○)。

・その他5つの基本目標では、目標をやや下回った (基本目標1・2・6・8・9=△)

基本目標	評価	施策等の実施状況 (主なもの)
①多子型の出産・子育てが可能な社会を実現する	△	・若者の出会い、結婚のきっかけづくりでは、婚姻率の低下(評価B)が進行。出会い支援事業による成婚数が目標を下回った(評価C) ・就学前の教育・保育への支援では、待機児童の大幅な増加が施設整備数を上回った(評価D)
②地域に根ざした産業を振興する	△	・農・食・健康関連産業と結びついたツーリズムの振興では、農業者グループへの支援件数が目標を下回った(評価D) ・高齢者が安心して住める生活環境の整備では、特別養護老人ホーム整備の一部が繰越したため新規整備数が目標を下回った(評価D)
③人や企業が流入する兵庫をつくる	◎	・企業の立地・投資の促進では、県内への企業立地件数、これに伴う雇用創出数が目標を上回った(評価A)
④個性あふれる「ふるさと」兵庫をつくる	◎	・地域再生大作戦の展開による多自然地域の再生では、都市住民等外部からの交流人口が目標を大きく上回った(評価A)
⑤兵庫の産業競争力を強化する	○	・次世代産業の創出では、高度技術関連、環境・次世代エネルギー、先端医療の各分野で目標を上回る雇用を創出した(評価A)
⑥健康長寿社会をつくる	△	・高齢者が安心して住める生活環境の整備では、特別養護老人ホーム整備の一部が繰越したため新規整備数が目標を下回った(評価D)
⑦住みたい地域をつくる	○	・高度で多彩な兵庫の教育の充実では、「全国学力・学習状況調査」で小学理科のみ全国平均以下となり目標を下回った(評価B) ・体感治安の向上では、住んでいる地域は治安が良く安心して暮らせると思う人の割合が目標を若干下回った(評価B)
⑧まちの賑わいを創出する	△	・ニュータウンの再生では、郊外型住宅団地再生に向けた新たな協議会の設立が無く目標を下回った(評価C) ・地方都市の拠点形成では、古民家再生件数が目標を下回った(評価C)
⑨県土空間の安全・安心を高める	△	・防災・減災では、防潮水門の耐震対策について、27年度に水門全基の設計を先行実施し工事を後年度施行としたため目標を下回った(評価D) ・社会インフラの老朽化対策では、トンネルの老朽化対策が現場状況等により一部繰越したため進捗率が目標を下回った(評価C)

【基本目標及びKPIの達成状況一覧】 [報告書P44～P64]

9つの基本目標		70の施策			
目標名	総括 KPI による 評価	施策名		総括 KPI による 評価	事業 KPI による 評価
1 多子型の出産・子育てが可能な社会を実現する	△ (80.0%)	(1)①	若者の出会い・結婚のきっかけづくり	▲	▲
		②	妊娠・出産の不安解消	◎	◎
		③	就学前の教育・保育への支援	▲	▲
		④	子育て家庭を支える社会づくり	◎	△
		(2)①	仕事と育児の両立支援	◎	△
		②	若者の雇用の安定化	◎	○
2 地域に根ざした産業を振興する	△ (88.9%)	(1)①	農林水産業を担う人材・経営体の育成	◎	◎
		②	農林水産業の経営基盤の強化	—	◎
		(2)①	全国有数の地場産業の振興	—	◎
		②	地域商業・商店街の活性化	◎	◎
		③	生活充実関連サービス産業等の振興	—	△
		④	起業・創業の拡大	◎	◎
		⑤	地域で頑張る企業の成長支援	—	○
		(3)①	農・食・健康関連産業と結びついたツーリズムの展開	—	▲
		②	ひょうご五国の地域資源を活かしたツーリズムの展開	◎	◎
		③	海外からの誘客促進	◎	◎
		④	「ひょうごファン」を増やす観光人材の育成	◎	▲
		(4)①	地域特性に応じた福祉・介護施設の整備促進	▲	▲
②	福祉・介護人材の育成	◎	◎		
3 人や企業・資本が流入する兵庫をつくる	◎ (100.0%)	(1)①	兵庫で活躍する人材の誘致	◎	△
		②	企業の立地・投資の促進	◎	△
		③	競争力のある産業の創出による人・企業の流入促進	◎	△
		(2)①	便利で快適な公共交通の実現	◎	△
		②	ICT インフラの整備	◎	◎
		③	地域からのエネルギーの確保	◎	◎
4 個性あふれる「ふるさと兵庫」をつくる	◎ (100.0%)	(1)①	地域再生大作戦の展開による多自然地域の再生	◎	◎
		②	移住・定着の促進	◎	△
		③	兵庫へのふるさと意識の醸成、ふるさと兵庫を支える人材の育成	◎	△
5 兵庫の産業競争力を強化する	○ (90.9%)	(1)①	スパコン「京」等の先端科学技術基盤の活用による新産業の創出	—	▲
		②	次世代産業（航空機、ロボット、環境、次世代エネルギー、先端医療等）の創出	△	△
		(2)①	技術力の強化等による中小企業の成長・育成	—	△
		(3)①	次世代産業の世界拠点化と本県企業の国際展開の促進	◎	◎
		②	国際性豊かなビジネス・生活環境を活かした企業・人材の誘致	◎	▲
		(4)①	大消費地に近接する立地を活かした農業（都市近郊農業）の展開	—	◎
		②	農業の競争力強化に向けた生産基盤の整備と保全	◎	▲
		③	神戸ビーフをはじめとする高品質な畜産物の生産力強化	—	◎
		④	新たな木材需要の開拓と持続的林业経営を担う高度人材の育成	◎	◎
		⑤	需要に対応できる魅力ある水産業の展開	—	—
		⑥	ブランド戦略としての「兵庫の食文化」の国内外への発信	—	△
		(5)①	次代を担う人材の育成	◎	△

9つの基本目標		70の施策			
目標名	総括KPI による 評価	施策名		総括KPI による 評価	事業KPI による 評価
6 健康長寿社会をつくる	△ (83.3%)	(1)①	健康寿命をのばす健康づくり対策の推進	—	△
		②	地域医療対策の推進	—	◎
		(2)①	高齢者が安心して住める生活環境の整備	▲	▲
		②	認知症の人も安心して暮らせる地域社会づくりの推進	◎	◎
		③	元気高齢者の社会参加、生きがいづくり・能力発揮の支援	—	△
		④	エバーカル社会づくりの推進	◎	○
		⑤	障害者の就業、社会参加の推進	◎	△
7 住みたい地域をつくる	○ (92.3%)	(1)①	高度で多彩な兵庫の教育の充実	◎	△
		②	県立芸術文化センター等を核とした芸術文化の振興	◎	△
		③	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会、関西ワールドマスターズゲームズ2021等を見据えたスポーツの振興	▲	△
		④	体感治安の向上	◎	◎
		⑤	快適なまちなみ空間の形成	—	◎
		⑥	多文化共生社会の実現	◎	○
		(2)①	自然再生の推進	◎	▲
		②	低炭素な地域づくり	—	▲
8 まちの賑わいを創出する	△ (75.0%)	(1)①	都市機能を高める“ひょうご都市ブランド”づくりの推進	◎	◎
		②	ニュータウンの再生	▲	△
		③	地方都市における拠点の形成	◎	△
		④	ネットワークの強化による交流の促進	◎	◎
		⑤	地域特性を活かした都市計画の推進	◎	◎
		(2)①	都市公園の利用促進	◎	◎
		②	未利用資源等の有効活用	▲	△
9 県土空間の安全・安心を高める	△ (82.4%)	(1)①	南海トラフ巨大地震等に備えた防災・減災の取組の着実な実施	△	△
		②	山地防災・土砂災害対策5箇年計画等に基づく土砂災害・風水害対策の計画的実施	◎	○
		③	地域自らで地域を守る地域防災力の向上	▲	△
		④	阪神・淡路大震災の経験・教訓の継承、発信	◎	◎
		(2)①	社会インフラの老朽化対策の推進	▲	▲
		②	基幹道路ネットワーク等の整備推進	◎	△
		③	港湾の機能強化・利用促進	◎	▲
		④	空港の有効活用・利便性向上	◎	◎

【「9つの基本目標」「70の施策」ごとの評価（基本目標・施策ごとにB評価以上のKPIの割合を集計）】

「◎」＝ 達成 (B評価以上：全項目)
「○」＝ 概ね達成 (B評価以上：9割以上)
「△」＝ やや下回った (B評価以上：7割以上)
「▲」＝ 下回った (B評価以上：7割未満)

※「-」は実績が未判明なもの等

【参考】評価別の施策数

	◎	○	△	▲
総括KPI	43施策	0施策	2施策	9施策
事業KPI	26施策	5施策	25施策	13施策